

報道関係各位

2022年5月24日

株式会社ヘラルボニー
株式会社千趣会
東日本旅客鉄道株式会社

「ヘラルボニー×ベルメゾン」の暮らしに寄り添う商品を ネット通販や横浜駅・東京駅のエキナカで販売します



株式会社ヘラルボニー(本社:岩手県盛岡市 代表取締役:松田崇弥・松田文登 以下「ヘラルボニー」)、株式会社千趣会(本社:大阪市 代表取締役社長:梶原健司 以下「千趣会」)および東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:深澤祐二 以下「JR 東日本」)は、新たな価値創造の一つとして共同開発した商品を販売します。

千趣会の通販事業ベルメゾンは、ヘラルボニーの有するアール・ブリュット(※1)をモチーフとして、日常に使いやすい工夫や、日々の暮らしが楽しくなるアイデアを盛り込んだアイテムを展開し、ベルメゾンネットおよびベルメゾンJRE MALL 店、JR 横浜駅、JR 東京駅にて、5月30日(月)より順次販売を開始します。

また JR 東日本は、「ヘラルボニー×ベルメゾン」の商品をはじめとする環境に配慮された商品などを集めた「Social Good Gallery」を6月3日(金)よりJR 横浜駅のJRE MALL Cafeにて展開し、ショールーミングで購入することができる体験を提供します。

(※1)芸術的な 教養・訓練を受けていない人が、自身の内側から湧きあがる衝動のままに表現した芸術

これらの取組みを通じて、通販でもリアルでも便利にお買い物ができるようにすることで、福祉に興味がある方だけでなく、日常に溶け込むアートやソーシャルグッドな商品(※2)を多くのお客さまにお届けし、人に寄り添う心豊かな社会の実現を目指してまいります。

(※2)社会的に良いインパクトを与える商品の総称



「ヘラルボニー」という言葉を生み出した松田翔太氏の直筆文字アートをデザインに起用した
「ヘラルボニー×ベルメゾン」オリジナル タグデザイン

1 販売スケジュール

(1) ネット通販

①ベルメゾンネット

販売開始日 : 2022年5月30日(月)

コラボ特設 URL : <https://www.bellemaison.jp/cpg/adv/heralbony/>

②ベルメゾン JRE MALL 店

販売開始日 : 2022年6月1日(水)

コラボ特設 URL : <https://www.jreastmall.com/shop/pages/S107/heralbony.aspx>

※6月1日(水)より閲覧可

(2) エキナカポップアップショップ「ヘラルボニー×ベルメゾン」

①JR 横浜駅

販売期間 : 2022年6月3日(金)～14日(火)

営業時間 : 平日・土曜 11:00～21:00

日曜 11:00～20:00

※6月3日 13:00～21:00、

6月14日 11:00～19:00

出店場所 : JR 横浜駅 中央北改札内 催事スペース



②JR 東京駅

販売期間 : 2022年6月20日(月)～7月3日(日)

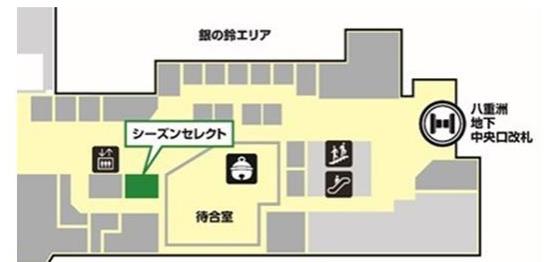
営業時間 : 平日・土曜 8:00～22:00

日曜・祝日 8:00～21:00

※翌日が休日の場合は 22:00 まで

※6月20日 11:00～22:00

出店場所 : JR 東京駅改札内地下1階 グランスタ東京
シーズンセレクト(イベントスペース)



催事詳細 URL : <https://www.gransta.jp/?post type=news&p=12980&preview=true>

※6月13日(月)公開予定

2 商品および作家について

今回、12名の作家の作品をモチーフとした、日常に使いやすい工夫や日々の暮らしが楽しくなるアイデアを盛り込んだ、アパレル・雑貨などのオリジナルアイテム17商品を販売します。

※詳細は【別紙】参照

3 お買い上げ特典

ベルメゾン JRE MALL 店、エキナカポップアップショップ限定で合計 500 名さまにノベルティをプレゼントします。内訳はベルメゾン JRE MALL 店にて対象商品購入者に先着 100 名さま、JR 横浜駅および JR 東京駅のエキナカポップアップショップにて、商品購入者に各先着 200 名さまです。

ノベルティは、オリジナルタグに起用している松田翔太氏(株式会社ヘラルボニーの創設者の兄であり「ヘラルボニー」という言葉を生み出した)の直筆文字をデザインに起用したミニトート(26cm×15cm※持ち手含まず)です。



4 横浜駅 JRE MALL Cafe「Social Good Gallery」の概要

(1)JRE MALL Cafe「Social Good Gallery」

展 開 期 間 :2022 年6月3日(金)~14日(火)

営 業 時 間 :10:00~21:00 ※店内ショールームのみ営業

場 所 :JR 横浜駅 中央北改札内 JRE MALL Cafe

催 事 概 要 :「ハラルボニー×ベルメゾン」の商品をはじめとする約50個の商品を展示し、ショールーミングで JRE MALL にて販売します。また、店内の98インチモニターでは、各商品の背景説明や取組みのストーリーを放映いたします。

※展示商品の一例(会社名/サステナブルテーマ)

・お米でできたアウトドアスプレー

(株式会社ファームステーション/循環型社会形成)

・ボトルキャップイヤリング

(株式会社 JR 東日本クロスステーション/廃棄物の再生利用)

・MASUMOSS(マスモス)苔玉盆栽(農業生産法人株式会社グリーンズグリーン/環境保全)

・丹沢 HERBS ハーブティー(公益財団法人鉄道弘済会/環境保全)



催 事 詳 細 URL :<https://www.jreastmall.com/shop/e/ejrecafe/>

※6月3日(金)情報更新予定

(2)「Social Good Gallery」スタンプラリーについて

「Social Good Gallery」展開にあわせ、JR 横浜駅の取組みを知っていただくスタンプラリーを開催します。

開 催 期 間 :2022 年6月3日(金)~14日(火) ※6月3日(金)は 13:00~

参 加 方 法 :JRE MALL 公式 LINE アカウント(@jremall)を友だち登録し、JR 横浜駅構内にある5カ所の QR コードを読み込み、LINE 上のスタンプカードにスタンプを5個集めると、お菓子をプレゼントします。

※お菓子のお渡しは各日 10:00~21:00 です。(6月3日は 13:00~)

※JRE MALL Cafe にて店内スタッフよりお渡しします。

※改札内のご利用には、JR 横浜駅までの有効な乗車券類・入場券が必要です。



スタンプ取得場所 :①中央北改札内 JRE MALL Cafe 店内

②JRE MALL Cafe 前催事スペース「ベルメゾン×ハラルボニー」ポップアップショップ

③中央北改札外横「YOKOHAMA SEEDS」の「ハラルボニー×ベルメゾン」展示スペース

④中央改札外みどりの窓口内 ベビーカーレンタルサービス「ベビカル」

⑤中央南改札内 待合広場「SOUTH COURT」内駅ピアノ

※営業時間は各場所により異なります。詳しくは下記企画詳細 URL をご確認ください。

企画詳細 URL :<https://www.jreastmall.com/shop/e/ejrecafe/>

※6月3日(金)情報更新予定

スタンプ取得場所



※QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

5 各社コメント



株式会社ハラルボニー／代表取締役社長 松田崇弥

「福祉」や「知的障害」という、普段生活しているとなかなか関わりを持ちづらい分野と一般的な生活者の間には、目に見えない境界線が存在しています。しかし本プロジェクトを通じて、福祉と日常の間には、本来境界線なんてないことを、表現できたのではないのでしょうか。ネット通販や、JR 横浜駅、JR 東京駅のエキナカで「ハラルボニー×ベルメゾン」が大規模展開される光景は、福祉から生まれた異彩が、やさしく感じられる日常が生まれる未来を、表しています。



株式会社千趣会／代表取締役社長 梶原健司

ハラルボニー、JR 東日本との 1 年にわたる議論を経て、今回の取組みが実現しました。本プロジェクトは、持続可能な社会を支えるために私たちができることとして、全社横断で取組んだプロジェクトです。心からワクワクする個性あふれるアートや無限の可能性を感じる作品を通して、「暮らしを、アートで心ゆたかに。」をキーワードに、お客様の日常に新しい価値をお届けできることを願っています。



東日本旅客鉄道株式会社／常務執行役員 事業創造本部副本部長 表輝幸

当社では駅をヒト・モノ・コトが“つながる”「暮らしのプラットフォーム」に変革する Beyond Stations 構想を掲げており、このプロジェクトは構想を体現する取組みだと考えています。ハラルボニーの「異彩を放つ」アート(コト)をベルメゾンの日常に取入れやすい商品(モノ)に取入れ、多様なお客様が日々行きかうエキナカやネット通販の JRE MALL で販売する。この活動により、新たな価値が人々の暮らしに浸透し、全てのヒトの「心豊かな暮らし」の実現に繋がれば幸いです。

●ヘラルボニー(<https://www.heralbony.jp/>)について

知的障害。その、ひとくくりの言葉の中にも、無数の個性がある。“普通”じゃない、ということ。それは同時に、可能性だと思う。ヘラルボニーは、アートのライセンスを通じて、さまざまな「異彩」を、さまざまな形で社会に送り届けることで日本全国の個人や福祉施設に在籍するアーティストと共に、福祉を起点とした新たな文化の創造を目指します。



●ベルメゾン(<https://www.bellemaison.jp/>)について

千趣会が1976年にスタートした通販ブランドです。オンラインショップのベルメゾンネットでは、ファッション・コスメ・雑貨・インテリア・ディズニーズグッズなど、オリジナル商品を常時3万点以上展開しています。



●JRE MALL(<https://www.jreastmall.com/>)について

東日本旅客鉄道株式会社が運営するネット通販、エキナカ商品の事前注文およびふるさと納税などを提供するECサイトです。JRE POINTが原則100円(税抜)につき1ポイント貯まり、1ポイント(=1円)単位でお買い物にご利用いただけます。



本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR記者クラブ、国土交通記者会、レジャー記者クラブへお届けしています。

～本件に関するメディア関係者のお問合せ～

株式会社ヘラルボニー 広報 PR 担当 安藤

TEL(直通):080-7214-4616 / Email:naho@heralbony.com

株式会社千趣会 経営管理部 IR 広報・サステナビリティ推進チーム

TEL:06-6881-3220 / Email:pr@senshukai.co.jp

東日本旅客鉄道株式会社 広報部 報道グループ

TEL:03-5334-1300

【別紙】

商品例※価格は全て税込



5分袖プリントTシャツ(ハラルボニー) 2,990円

日常にうれしいポイント

- ・ややボート気味の襟と体が泳ぐ今年らしいボックスシルエット
- ・長めの袖丈と裾の前後差でさりげなく体型カバー
- ・後ろ襟ぐり内側のアートと連携したカラーループをかけて飾ればTシャツがアート作品に
- ・後ろ襟ぐりから肩のライン裏側の肌にあたる縫い代は、ごろつきに対応した裏バインダー始末で丁寧な仕上げ



プリントエプロン【撥水】(ハラルボニー) 5,490円

日常にうれしいポイント

- ・ウエスト部分の切替えを折り返すとサロンエプロンとしても着用できる2WAYデザイン
- ・右後ろ側にスマホなどが収まる大きなポケット付き
- ・左前側にタオルなどを掛けられるループ付き
- ・首元のループで長さを調整可能
- ・水仕事にうれしい撥水機能



【受注生産】バレエシューズ[ベネビス/BENEVIS](ハラルボニー) 11,900円

日常にうれしいポイント

- ・ご注文いただいてから1足ずつ丁寧に手作りし、約40日でお届け
- ・同じアートプリントを使用したポーチ付き
- ・地上から約1.5cm高の水位で約3時間水が浸透しない防水仕様
(※)一般財団法人日本繊維製品品質記述センター調べ
- ・濡れた地面でも滑りにくい、セラミックス配合のソール
- ・抗菌加工よりも細菌抑制力を持つ、SEKマーク付きの中敷



アートフラワーベース(ハラルボニー) 1,690円

日常にうれしいポイント

- ・まるでオブジェのような見た目、お花を飾っても、そのまま置いておいても絵になる
- ・お花を挿す部分は試験管のような形状で取り外しでき、簡単に水の入れ替えができる
- ・花瓶のフチにはアンティーク風の風合いのある加工
- ・お花以外にも、スティックとアロマを入れてリードディフューザーとしても使用可能

作家および作品の紹介



「チューリップ」

五十嵐 成美(Narumi Igarashi)氏/
工房ぱれっと(東京都)

意識を集中して形を確かめながら輪郭を描く。その中にクルクル軽快にペンを走らせ、一面の花畑を描き出す。



「タムタムドット」

郁美(Ikumi)氏/
多夢多夢舎中山工房(宮城県)

ダンス、朗読、コラージュなどに取り組み、フェルトを丸い形に切ってトワルに貼ることを続けている。好きな武将は「多すぎて選べない」。



「Scratch Works Yay! Yay! No.20」

岡部 志士(Yukihito Okabe)氏/
希望の園(三重県)

クレヨンで塗った面をニードルで削るようにして描く。本人いわく削りカスを集めて作る固まりこそが作品。



「ティファニー前 New York」

衣笠 泰介(Taisuke Kinugasa)氏/
個人(京都府)

2歳から絵を描き続ける。生きることは描くこと。マジカルとも評される色彩感覚と感受性で、光と色彩に溢れた世界を描く。



「ノルウェジャンフォレストキャット」

小林 泰寛(Yasuhiro Kobayashi)氏/
アトリエブラヴォ(福岡県)

仏像好きの彼は、ただ無心に、ただ几帳面に、好きな世界遺産や広大な風景の写真を描く。



「無題(どうぞ)」

笹山 勝実(Katsumi Sasayama)氏/
unico/はじまりの美術館(福島県)

色とりどりの丸や線は筆跡が紙からはみ出ており、彼女の力強さとおおらかさが表れている。



「まる」

竹内 聖太郎(Shotaro Takeuchi)氏／
多夢多夢舎中山工房(宮城県)

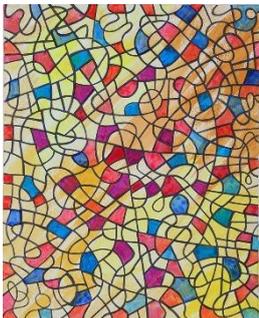
絵の具、色鉛筆、デザインペンを駆使して、全体の余白を生かすようなデザイン性の高い作品を仕上げる。



「せん」

肥後 深雪(Miyuki Higo)氏／
アトリエやっほう!!(京都府)

その時の気分で色鉛筆、水彩絵具、刺繍糸などを使い分ける。どの作品も彼女の優しさが滲み出ている。



「キクノハバシキ」

本田 雅啓(Masaharu Honda)氏／
PICFA(佐賀県)

幾何科学模様や風景画など、描く作品は様々。同じ作風を2、30点描くと、全く違う描き方で表現する。



「無題(1)(2018)」

南 保孝(Yasutaka Minami)氏／
アトリエやっほう!!(京都府)

約10年に渡る創作活動で最も描いたモチーフは「かお」。自分や身近な人の顔で紙面いっぱいを埋め尽くす。



「ペンギンの散歩」

吉田 裕志(Hiroshi Yoshida)氏／
アトリエやっほう!!(京都府)

写真をよく見て描いているが、彼が描くとより鮮やかでポップな色となり、人物は陽気でユーモラスに溢れている。



「ビル」

渡邊 昌貴(Masaki Watanabe)氏／
多夢多夢舎中山工房(宮城県)

双子の弟。トワル制作を始めてからペンを用いるようになる。最近は兄の影響かペンで四角を描く。

以上